

白井市郷土資料館発行 かおりだより



2022.12.1 発行



白井駅前の風景 (2022.01.07)



白井の歴史をご紹介します!!

こんにちは! かおりです!!



最近はずっと寒くなったね…。

もうすぐ今年も終わってしまうけど、みんなはどんな年だったかな? 来年もいい年になるといいね。

でも今はとにかく暖かくして風邪をひかないようにしないと! 健康第一だよ!

〇月
〇日
直
か
お
り
う
ー
マ

常設展示では、白井の歴史を「原始・古代」、「中世」、「近世」、「近現代」、「民俗」、「白井の先駆者」と分野別にして展示しています。今回からは展示中の資料それぞれについて紹介していきます。

市内出土土器



白井市では多くの土器が出土しています。これらの多くは、主に煮炊きや食材の盛り付けなど、食器として使われていたと考えられていて、当時の人々の生活をうかがい知ることができます。

木通内遺跡の墨書土器(市指定文化財)



白井市平塚にある木通内遺跡から見つかった、墨で文字の書かれている土器です。書いてある「馬手」という文字は全国的に類例がなく、白井が古くから馬との縁が深かったことを示す貴重なものです。



かおりのひとこと豆知識



白井の周辺には手賀沼と印旛沼っていう大きな沼があるんだけど、実はずっと昔にはもっと大きな一つの海だったんだ。香取の海って呼ばれてるんだけど、今の茨城県と千葉県の間にとっても大きい海が広がっていたの。昔の人々はこの海の周りで暮らしていて、船を使って交流したんじゃないかって考えられてるよ。



体験教室（和本づくり）

白井市郷土資料館では、毎年3月頃に体験教室「和本づくり」を開催しています。

和本とは、日本の伝統的な方法で作られてきた本のことです。日本で一番古い本は、今から約1400年前の聖徳太子(厩戸皇子)の時代のものと言われています。

体験教室では、「四つ目綴じ」という方法で本をつくります。紙を重ねて4つの穴をあけ、ひもでくくる伝統的な本の作り方です。

このほかにも、和本にはたくさんの種類があり、その世界はとても奥深いものです。体験教室ではその世界に少し足を踏み入れます。はるか昔から続く日本の技術をみなさんも体験してみませんか？

とてもきれいな本だね・・・
つくるのは難しそうだけど、
みんなも頑張ってみようよ！



※令和4年度の体験教室の申し込みは1月15日(日)からの予定です。市の広報及び、郷土資料館ホームページをご確認ください。

ご利用案内

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日、年末年始(12/28～1/4)、展示替え期間
入館料 無料

交通アクセス

バス ちばレインボーバス(西船橋駅・白井駅-白井車庫)「白井市役所」下車徒歩3分
市内循環バス「白井市役所」下車徒歩3分
自動車 国道16号線「白井」交差点より2分 駐車場245台



◆皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感染予防対策を行っています。

○入館の際は、必ずマスクの着用をお願いします。

○次の症状に該当する場合は、来館をお控えください。

- ・検温の結果、37.5度以上の発熱
- ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、味覚・嗅覚障害、鼻汁、鼻閉、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合

お問い合わせ

白井市郷土資料館

〒270-1422

千葉県白井市復1148-8

TEL:047-492-1124 FAX:047-492-8016

e-mail kyoudoshiryoukan@city.shiroi.chiba.jp

URL <https://www.center.shiroi.chiba.jp/kyoudo/>



白井市郷土資料館
ホームページQRコード